

医療情報標準化指針

指針番号	HS002	採択年月日	2003年7月30日
提案申請団体名 ・責任者名	保健医療福祉情報システム工業会 標準化会議議長 田中慎二	規格作成団体名 ・責任者名	保健医療福祉情報システム工業会 標準化会議議長 田中慎二
提案規格案名 (版数)	和名	JAHIS 臨床検査データ交換規約 Ver. 2.0	
	英名	The Agreement on Clinical Laboratory Data Communication, JAHIS, Ver. 2.0	
提案規格案の目的、概要(提案規格案策定経緯及び決定プロセス)	和文	(1)病院・医院や保健医療関連施設間で発生する臨床検査業務(依頼と検査報告)に関する情報交換をHL7 Ver. 2.3に準拠する形で、日本の実情を考慮した仕様として「JAHIS臨床検査データ交換規約 Ver. 1.0」として纏めた。 (2)さらに臨床検査情報交換標準化に必要なマスターファイルやテーブルの情報交換規約を追加し、HL7 Ver2.3.1に準拠し、「JAHIS臨床検査データ交換規約Ver. 2.0」とした。	
	英文	(1) "The Agreement on Clinical Laboratory Data Communication, JAHIS, Ver. 1.0" describes a set of message communication procedures for clinical laboratory data (an order and result report) between healthcare facilities complying with HL7 Ver.2.3 agreement in consideration of real clinical sites in Japan. (2) "The Agreement of Clinical Laboratory Data Communication, JAHIS, Ver. 2.0" by incorporation of the information communication agreement of a master file and a table required for clinical laboratory information exchange agreement with complying the HL7 Ver.2.3.1.	
提案規格案の適用領域、使用方法 (1)適用領域: 病院・医院や保健医療関連施設間の臨床検査データ交換 (2)使用方法: 臨床検査に関する、依頼情報、検査結果情報、マスターファイル/テーブル情報のデータ交換に使用する。			
関連他標準との関係(相違点及重複点の取り扱い方) HL7 V2.x標準を用いる他標準と関連あり。以下関連団体との共同である。 (1)日本HL7協会 (2)日本医療情報学会 MERIT-9研究会			
提案規格案の関連情報	メンテナンスの方法	JAHISのシステム技術部会所属の臨床検査システム委員会窓口で必要に応じて改訂する。	
	入手資格	特になし。	
	入手方法	JAHISのホームページのJAHIS標準から入手。	
	有効期限	特に期限設定なし。改訂版制定までが有効期限となる。	
	価格等	無償	
	知的所有権	JAHIS、日本医療情報学会MERIT-9研究会、日本HL7協会	
	添付資料	なし	
実務運用上の連絡者	・事務: 飯田博文 ・TEL: 03-3506-8010 ・FAX: 03-3506-8070 ・E-mail: iida@jahis.jp ・技術: 川真田文章 ・TEL: 088-665-1721 ・FAX: 088-665-3613 ・E-mail: fkawa@mxi.netwave.or.jp		
特記事項	http://www.jahis.jp/site/std/seitei/seitei-index.htm		